

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	技術・家庭（技術分野）
----	-------------

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	技術 002-72	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	・学習指導要領に沿って、生徒目線で作られている。 ・教科書の構成と使い方が見開きページでわかりやすい。 ・各編のまとめが、確かめ→深め→生活に生かそうと同サイクルで統一されている。 ・各編に問題解決例があり、課題の設定から問題解決までを振り返りやすい。 ・ガイダンスは簡潔で、短時間で理解できる内容で動画も有効活用できる。 ・最適化の窓を用いることでイメージしやすい。(P19) ・身の回りの材料として、身近な例を挙げていてわかりやすい。(P28～29) ・どの材料でも実習を進めやすい内容になっている。題材例よりも加工方法に力を入れており、各々の工具の使い方がわかる。(P38～51) ・動物を育てる技術と水産生物を育てる技術が追加されている。(P98～103) ・栽培の基礎技能がまとめられていて、扱い易い。(P114～117) ・光エネルギーへの変換の表も特徴が比較されており、最適化を学ぶ貴重な資料となっている。(P146) ・情報モラルの内容は、イラスト等を活用してわかりやすい。(P212～217) ・双方向性のあるコンテンツのプログラムに触れている。(P222～223)

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
教 図	6	技術 006-73 006-74	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	・写真や図解が多く、説明に漫画を取り入れるなど視覚的、感覚的に学習が進められるように工夫されている。 ・見方、考え方を働かせ課題解決の最適化が図られている。(P8～9) ・木材、金属、プラスチックの特性と加工法に写真が使われ比較しやすい。(P18～19) ・実習に対する安全指導が行いやすい内容である。(P34、84、136、192) ・図や表のかき方が、理解しやすいように工夫されている。(P48～49) ・生物を育てる2つの技術について、資料がわかりやすく配置され、理解しやすい。(P74、75) ・実践例が多く各実践例を具体的に説明できている。(P96～105) ・さまざまな発電方式のプラス面マイナス面が記載されて、考えを深める工夫がされている。(P121) ・電気分野と機械分野の実践例が専門的であり、実習を伴わない場合はやや難しい。(P142～143) ・最新の情報の技術では「富岳（神戸市）」「メタバース（大阪府）」「国産手術ロボット（神戸市）」の写真例が示され、身近に感じられる。(P172～173) ・ネットショッピングを例にして、双方向性のあるコンテンツ技術について分かりやすく説明されている。図も適切である。(P194) ・「プログラムを完成させよう」では、ブロック型とは別にテキスト型も紹介しており、情報処理の手順を複数の方法で学習できる。(P233～235) ・先輩高校生からのメッセージがあり、将来について主体的に考えられる工夫がなされている。(P250～251)

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
開隆堂	9	技術 009-72	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望を のせて	・実践的、体験的な活動を重視した構成になっている。多くの実習例とともに、問題発見、解決能力が身につく内容が充実している。 ・各領域で問題解決の評価・改善が統一されている。また、SDGsに関連した内容が充実している。(P74、148、202、276) ・各編の最後にインタビューが入り、キャリア教育との関連性が高い。 ・どの頁にも、関係する機器や工具等の写真があり、興味をひく工夫がされている。 ・木材、金属、プラスチックの特徴や各作業工程に分けて、詳しく説明されている。(P30～39) ・3Dプリンタを取り上げ、技術のこれからについて、学習を深める工夫がされている。(P101) ・生物育成とICTの活用について、P109の写真により、イメージしやすく学習に取り組みやすい工夫がされている。 ・森林の育成技術では、人工林について触れており、環境問題等について学習できる工夫がされている。(P124～125) ・さまざまな発電方法について、コンパクトにまとめ、エネルギーミックスを通して、最適化について学習できる工夫がされている。(P164～165) ・電気機器の定格について、図を大きくしている。(P169) ・エネルギー変換について、長所短所がわかりやすく詳しい。(P171～173) ・P175のトランジスタのしくみの説明がわかりやすい。 ・情報セキュリティと情報モラルについて、詳しく記載されている。(P230～239) ・アクティビティ図とフローチャートを表にまとめている。(P242)